

自分のまちは自分でつくっていく

地域づくり

基調講演 & ワークショップ

会場 とちぎ青少年センター アミークス (宇都宮市駒生)

参加費 無料 定員 50名 (先着順・要予約)



「ローマ法王に
お米を食べさせた男」著者
ドラマ「ナポレオンの村」のモデル
高野 誠鮮氏に学ぶ
「人を巻き込む方法」

2017

2月12日

日

13:00
〜
17:00



「地域再生」・行政に頼らない
「むら」おこし・著者
「やねだん」自治公民館長
豊重 哲郎氏に学ぶ
「リーダーシップ」

2017

1月28日

土

13:00
〜
17:00

皆さんは、自分の住んでいるまちが好きですか？

もっと住みやすいまち、住みたいと思われるまちにしませんか？

「地域づくりって何？」「こうしたらもっと良くなるんじゃない？」「話を聞いてみたい！」

きっかけは何でも大丈夫です。皆さんの参加をお待ちしています！

ゲスト

豊重 哲郎氏

1971年Uターンして串良町上小原でうなぎ養殖を始める。1979年串良町上小原校区公民館長（～1997年3月）。さまざまな事業を起こしつつ、通称「やねだん」と呼ばれる柳谷地区の自治公民館長としてさまざまな村づくりを実践。子供達から高齢者まで強い絆で結ばれた中で、六次産業化を推進、集落の独自財源を築き、全国的に注目される。住民と一緒に「行政に頼らないまちおこし」に取り組んでいる。

高野 誠鮮氏

石川県出身。羽咋（はくい）市役所職員、日蓮宗僧侶、科学ジャーナリスト。立正大学客員教授、1994年から2006年3月31日まで金沢大学理学部大学院等の講師も務めた。テレビの構成作家として活動した後、実家の寺を継いで僧侶と羽咋市役所職員を兼務。限界集落を蘇らせ、『スーパー公務員』と言われた。著書に『ローマ法王に米を食べさせた男 過疎の村を救ったスーパー公務員は何をしたか？』

会場

とちぎ青少年センター アミークス

栃木県宇都宮市駒生1丁目1番6号

バスで

- ・JR宇都宮駅西口
⑥⑦番乗り場から、関東バス「作新学院駒生」行きに乗車し、東中丸バス停下車
- ・東武宇都宮駅より
「東武駅前」バス停より乗車、運行先や下車場所は上記と同じ

お車で

東北自動車道宇都宮インターより9km
鹿沼インターより9.5km



お申込み
お問合せ

運営協力 **NPO 法人とちぎユースサポーターズネットワーク**

<http://sozo.tochigi-ysn.net/event/wk04/>

Tel/Fax : 028-612-3341 E-mail : ysn_office@tochigi-ysn.net

お申込みの際は、ウェブサイトのフォームまたはお電話・メールにて、
参加希望回（両方可）、およびお名前と電話番号をお伝えください。

